

## 冬季の服装について

秋の深まりを感じる季節となりました。皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご支援、ご協力ありがとうございます。さて、気温も低くなり、衣替えをしている児童も多くなってきました。冬季の服装について下記の通り記載していますので、ご確認をよろしくお願いします。

### 記

○寒いと感じる日の登下校には、長ズボンやタイツ、セーター、手袋、ネックウォーマー、マフラーを着用してもよい。また、制服の上にウインドブレーカー等の防寒着を着てもよい。登校後は、体調や気候に合わせ、終日長ズボン、タイツを着用してもよい。ただし、次の点に留意下さい。

### セーター・マフラーについて

- ・制服の下に着用するものは、スクールセーター類（黒系、紺系、白系統）が望ましい。なお、登下校中は制服を着用し、セーターだけで登下校はしない。
- ・校外での活動や行事、式典の時には、必ず上着を着用する。
- ・マフラーは制服の中に入れる。

### ウインドブレーカーについて

- ・黒系、紺系、白系統のもので、華美でないものにする。また、安全面から、フードがついていないものに限る。
- ・登校後はランドセル・ナップザック内で保管する。たたんでランドセル・ナップザックに入るものを着用する。

### 長ズボン着用について

#### ①ズボンの種類等について

- ・制服の代わりに着用するものなので、だらしなくならないように配慮する。
  - ・色は、黒系、紺系統で、柄や模様、飾りのついてない、華美でないものにする。
  - ・細いラインや、メーカーの小さなマークなどは認める。
- デニム、スエット、カーゴパンツ、表が起毛加工のものは避ける。

#### ②タイツについて

- ・黒系、紺系統の無地のものに限る。
- ・防寒を目的としているため、五分丈や七分丈のものは禁止。
- ・雨天時等、タイツが濡れてしまって、靴下もない状態にならないようにする。

#### ③運用について

- ・服装は、ズボンのみ、あるいはスカートのみ（スカートの下にタイツをはいてもよい）をはくこととする。
- 終日、長ズボン、タイツを着用してもよい。ズボンの上にスカートををはくことはさける。

※体調不良時などは、季節に関わらず長ズボンを着用してよい。（連絡帳で申し出をする。）

### 体育時の服装について

- ・体操服（半袖、長袖、体操ズボン）は既定のものを着用する。
- ・既定のものではない体育用の長袖（体操服の上に着るもの）を着る場合は、左胸に名札を付ける。  
(学年・組はなくてもよい。)

5cm以上

鈴木

- ・既定のものではない体育用の長袖は、安全面からフードの着いていないものに限る。10cm以上
- ・冬季の運動でも発汗するので、蒸れたり汗が冷えたりする健康面と、砂などの汚れに関する衛生面に配慮して、長ズボンは、普段のものと、体育のものとは分けること。
- ・体育時は、タイツを脱いでズボンをはく。  
(怪我をした時にタイツをはいていると、患部をすぐに確認ができないため。児童の安全確保のため。)

### カイロについて

- ・寒い日は、体調にあわせて使用してもよい。(持たせる場合は必ず記名する。)
- ・落したり、投げたりするトラブルが多いため、ポケットから出さないなど、使い方を確認してから持たせること。